

平成28年産水稻の収穫量（東北）

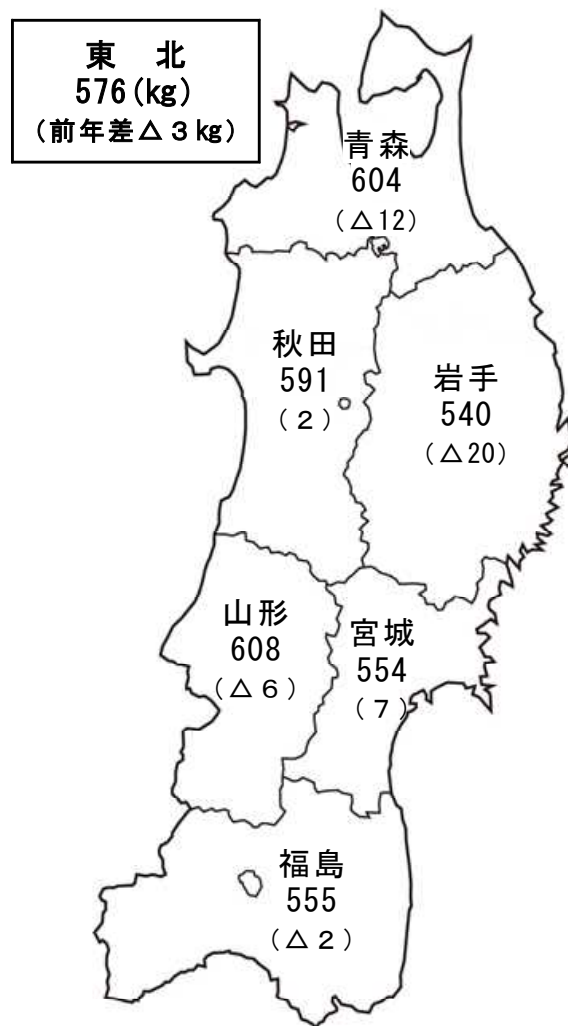
— 10 a 当たり収量は576kg（前年産に比べ3 kg減少）、
— 収穫量（子実用）は216万5,000 t で確定

【調査結果の概要】

- 1 平成28年産水稻の作付面積（子実用）は37万5,900haで、前年産に比べ5,400haの減少となった。このうち、主食用作付面積は33万3,700haで、前年産に比べ5,800haの減少となった。
- 2 水稻の10 a 当たり収量は576kgで、前年産に比べ3 kgの減少となった。
- 3 以上の結果、収穫量（子実用）は216万5,000 t で、前年産に比べ4万4,000 t の減少となった。このうち、主食用の収穫量は191万7,000 t で、前年産に比べ4万7,000 t の減少となった。

- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。
- 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

図1 県別10 a 当たり収量



注：（ ）内の△は、前年産に比べ減少していることを示している。

この統計調査結果は、東北農政局ホームページ中の「平成28年度公表予定（東北）及び公表結果」で御覧いただけます。

東北農政局ホームページ > 統計情報 > 平成28年度公表予定（東北）及び公表結果

【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/toukei/kekka28/>】

この統計における調査の目的、調査の対象などは【調査の概要】P14に掲載しています。

【調査結果】

1 作付面積

平成28年産水稻の作付面積（子実用）は、37万5,900haで、前年産に比べ5,400haの減少となった。このうち、主食用作付面積は33万3,700haで、前年産に比べ5,800haの減少となった。

2 作柄概況

水稻の10a当たり収量は、6月中旬から7月上旬にかけて日照時間が一時平年を下回ったものの、田植期以降、気温は平年を上回って経過したことから、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）が「平年並み」となり、登熟（開花、受精から成熟期までの子実の肥大、充実）は、出穂期となる8月上旬から中旬には、気温・日照時間が平年を上回り、その後も気温は平年を上回って経過したことから、平年に比べ「やや良」で、576kg（1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量）となった。

3 収穫量

以上の結果、収穫量（子実用）は216万5,000tで、前年産に比べ4万4,000tの減少となった。このうち、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、191万7,000tで、前年産に比べ4万7,000tの減少となった。

4 被害概況

被害量は、12万5,300tとなった。

被害種類別にみると、気象被害が10万3,900t（被害総量に占める割合83%）、病害が1万5,000t（同12%）、虫害が4,390t（同4%）となった。

表1 平成28年産水稻の作付面積及び収穫量

区 分	作 付 面 積（子実用）		10a当たり収量		収 穫 量（子実用）		参 考		
	実 数 ①	前年産 との比較	実数 ②	前年産 との比較	実 数 ③=①×②	前年産 との比較	主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対 差		対 差		対 差			
東 北	375,900	△ 5,400	576	△ 3	2,165,000	△ 44,000	333,700	1,917,000	103
青 森	42,600	△ 900	604	△ 12	257,300	△ 10,700	36,800	222,300	104
岩 手	50,300	△ 1,100	540	△ 20	271,600	△ 16,200	47,100	254,300	102
宮 城	66,600	△ 100	554	7	369,000	4,200	63,600	352,300	105
秋 田	87,200	△ 1,500	591	2	515,400	△ 7,000	69,300	409,600	104
山 形	65,000	△ 300	608	△ 6	395,200	△ 5,700	56,800	345,300	103
福 島	64,200	△ 1,400	555	△ 2	356,300	△ 9,100	60,100	333,600	102

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

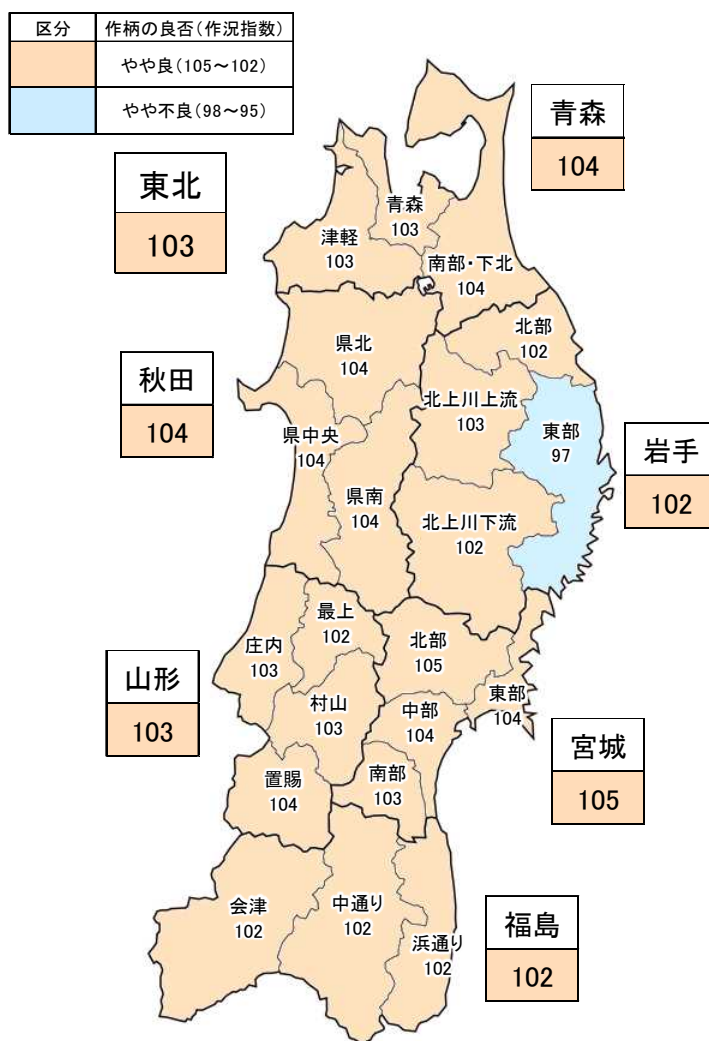
3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

4 東北の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、各県積み上げ値を四捨五入しているため、表頭の計算は一致しない。

5 作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

6 「△」は、減少を示している。

図2 県・作柄表示地帯別作況指数【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



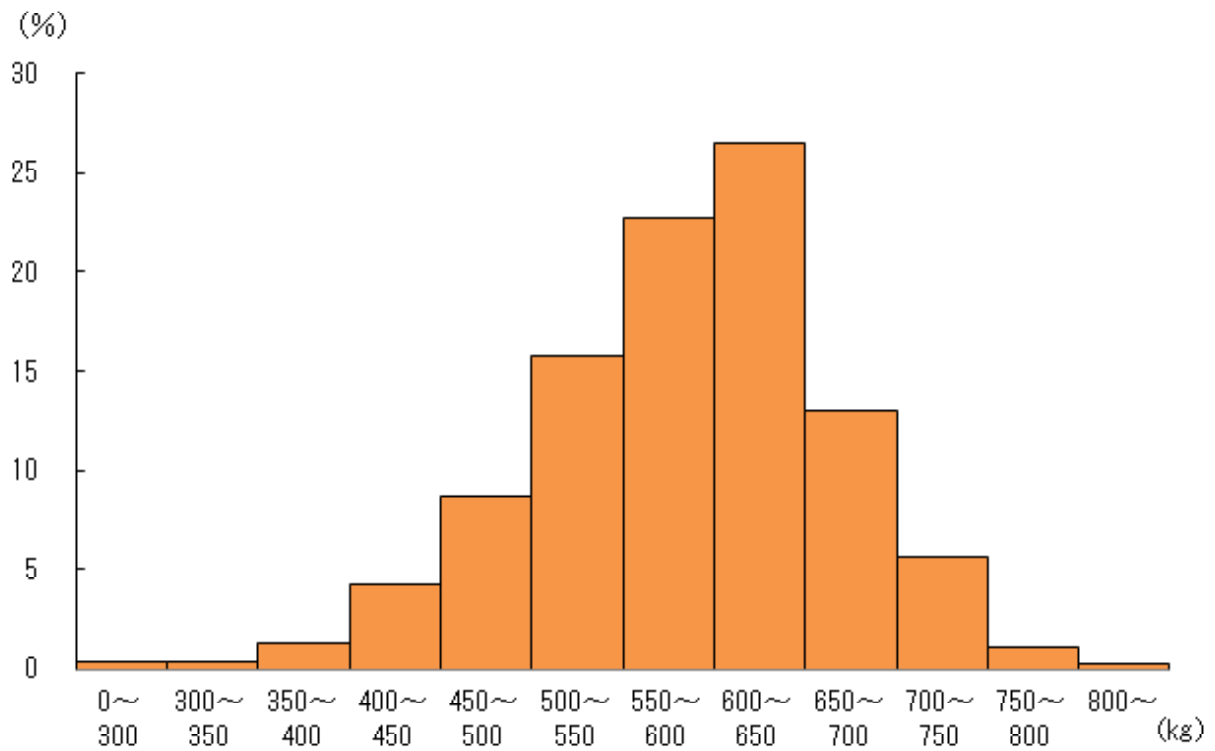
注： 作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

表2 平成28年産水稻の被害面積及び被害量（東北）

区 分	被 害 面 積	被 害 量	
		実 数	構 成 比
総 数	673,500 ha	125,300 t	100 %
うち 気 象 被 害	488,100	103,900	83
うち 風 水 害	30,900	9,440	8
冷 害	45,500	7,650	6
日 照 不 足	333,800	76,900	61
うち 病 害	91,800	15,000	12
うち い も ち 病	47,100	10,300	8
紋 枯 病	35,600	4,140	3
うち 虫 害	75,400	4,390	4
うち ニ カ メ イ チ ュ ウ	7,150	624	0
ウ ン カ	5,290	398	0
カ メ ム シ	23,800	1,740	1

注：被害面積は、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している。

図3 平成28年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（東北）



注：10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

【統計表】

1 平成28年産水稻の作付面積及び収穫量

区 分	作 付 面 積 (子実用)	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別		
				10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 平 年 収 量	作 況 指 数
	①	②	③=①×②	④	⑤	⑥=④/⑤
	ha	kg	t	kg	kg	
東 北	375,900	576	2,165,000	563	544	103
青 森	42,600	604	257,300	590	569	104
青 森	4,790	585	28,000	570	552	103
津 軽	26,500	624	165,400	610	591	103
南部・下北	11,300	564	63,900	550	527	104
岩 手	50,300	540	271,600	530	519	102
北上川上流	12,000	570	68,400	555	537	103
北上川下流	34,700	535	185,800	527	518	102
東 部	1,350	466	6,290	454	466	97
北 部	2,200	503	11,100	485	476	102
宮 城	66,600	554	369,000	542	517	105
南 部	6,970	528	36,800	508	494	103
中 部	12,300	539	66,000	523	503	104
北 部	39,400	563	221,600	553	525	105
東 部	8,030	556	44,600	544	521	104
秋 田	87,200	591	515,400	577	554	104
県 北	18,300	573	104,800	559	537	104
県 中 央	32,000	591	189,000	575	551	104
県 南	37,000	599	221,600	588	566	104
山 形	65,000	608	395,200	597	578	103
村 山	14,800	622	92,100	610	591	103
最 上	10,500	579	61,100	570	557	102
置 賜	13,400	615	82,500	605	584	104
庄 内	26,200	608	159,500	597	577	103
福 島	64,200	555	356,300	538	526	102
中 通 り	35,800	533	190,900	518	507	102
浜 通 り	6,050	517	31,300	498	488	102
会 津	22,300	601	134,100	581	568	102

- 注：1 作付面積（子実用）①とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
 2 10 a 当たり収量②及び収穫量③は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の数量である。
 3 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり収量④、10 a 当たり平年収量⑤及び作況指数⑥については、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
 4 東北の収穫量（子実用）については、各県ごとの積み上げ値であるため、表頭の計算は一致しない。

2 平成28年産水稻の被害面積及び被害量

区 分	総 数		気象被害				病 害		虫 害	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	日照不足		被害面積	被害量	被害面積	被害量
					被害面積	被害量				
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
東 北	673,500	125,300	488,100	103,900	333,800	76,900	91,800	15,000	75,400	4,390
青 森	56,100	12,700	39,800	11,600	24,600	9,760	6,190	610	7,670	304
岩 手	69,300	21,900	58,400	20,000	50,300	17,700	8,590	1,650	1,450	102
宮 城	103,200	20,700	74,600	16,300	49,500	9,970	15,000	2,810	8,690	705
秋 田	139,800	26,100	98,900	22,600	87,200	21,200	21,500	2,460	18,900	966
山 形	166,800	24,900	120,800	20,600	58,000	10,200	19,300	2,920	21,000	1,050
福 島	138,300	19,100	95,600	12,800	64,200	8,030	21,200	4,510	17,800	1,260

注：1 被害面積は、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している。

2 統計表の内訳には主な被害のみ記載しており、被害の内訳の計と総数との差はその他の被害分である。

3 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、ふるい目幅の重量割合並びにふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）を示すと次のとおりである。

(1) 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

区 分	計	ふるい目幅						
		1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm以上	
東 北	重量割合 (%)	100.0	0.4	0.7	1.1	1.6	10.6	85.6
	対平均差 (ポイント)		△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.5	2.6
青 森	重量割合 (%)	100.0	0.5	0.8	1.0	1.5	9.2	87.0
	対平均差 (ポイント)		△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	1.0
青 森	重量割合 (%)	100.0	0.6	0.8	1.1	1.5	8.1	87.9
	対平均差 (ポイント)		△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 2.6	3.7
津 軽	重量割合 (%)	100.0	0.5	0.8	1.0	1.4	8.3	88.0
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.9	1.7
南部・下北	重量割合 (%)	100.0	0.4	0.9	1.1	1.8	12.3	83.5
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	0.0	△ 0.1	0.2	2.6	△ 2.5
岩 手	重量割合 (%)	100.0	0.4	0.6	0.9	1.3	9.7	87.1
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 2.0	3.3
北上川上流	重量割合 (%)	100.0	0.5	0.8	1.3	1.6	10.3	85.5
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 3.3	4.6
北上川下流	重量割合 (%)	100.0	0.3	0.5	0.7	1.2	9.0	88.3
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.6	3.0
東 部	重量割合 (%)	100.0	0.4	0.7	1.4	1.8	12.7	83.0
	対平均差 (ポイント)		△ 0.2	△ 0.3	0.0	△ 0.4	△ 2.1	3.0
北 部	重量割合 (%)	100.0	0.6	1.2	1.8	2.0	14.9	79.5
	対平均差 (ポイント)		△ 0.1	0.2	0.1	△ 0.2	△ 0.3	0.3

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

(1) 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（続き）

区 分	計	ふるい目幅						
		1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上	
宮 城	重 量 割 合 (%)	100.0	0.5	0.7	1.0	1.6	12.1	84.1
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.2	0.8
南 部	重 量 割 合 (%)	100.0	0.9	1.2	1.7	2.5	17.1	76.6
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.2	0.3	0.0	0.3	0.0	△ 0.8
中 部	重 量 割 合 (%)	100.0	0.7	0.9	1.3	2.0	14.5	80.6
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 1.5	2.1
北 部	重 量 割 合 (%)	100.0	0.4	0.6	0.8	1.3	10.5	86.4
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.1	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.1	△ 0.1	0.8
東 部	重 量 割 合 (%)	100.0	0.5	0.7	1.0	1.6	13.0	83.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.0	△ 0.3	0.1	△ 0.1	1.1	△ 0.8
秋 田	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.7	1.3	1.4	10.1	86.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.2	△ 2.5	4.6
県 北	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.7	1.5	1.7	11.8	84.0
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.6	△ 0.6	1.7
県 中 央	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.7	1.7	1.7	11.6	84.0
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.4	△ 0.3	△ 0.7	△ 1.0	△ 3.8	6.2
県 南	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.6	0.9	1.1	8.0	89.1
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.1	△ 0.4	△ 0.1	△ 1.5	△ 2.4	4.5
山 形	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.6	0.9	1.6	9.4	87.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.3	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.8	△ 4.2	6.0
村 山	重 量 割 合 (%)	100.0	0.4	0.6	1.0	2.1	11.7	84.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.3	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 2.3	3.7
最 上	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.6	0.7	1.3	6.9	90.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.4	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 3.4	5.0
置 賜	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.5	0.8	1.6	9.4	87.4
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 4.0	5.5
庄 内	重 量 割 合 (%)	100.0	0.3	0.6	0.9	1.4	9.1	87.7
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		△ 0.3	△ 0.3	△ 0.6	△ 1.3	△ 5.9	8.4
福 島	重 量 割 合 (%)	100.0	0.5	1.1	1.4	1.9	12.6	82.5
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.1	1.0	△ 0.9
中 通 り	重 量 割 合 (%)	100.0	0.5	1.0	1.3	1.8	13.3	82.1
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.0	2.3	△ 2.1
浜 通 り	重 量 割 合 (%)	100.0	0.7	1.3	1.7	2.6	16.9	76.8
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.1	0.1	0.1	0.1	2.8	△ 3.2
会 津	重 量 割 合 (%)	100.0	0.5	1.2	1.6	2.0	10.5	84.2
	対 平 均 差 (ポ ン ト)		0.3	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.2	1.2

(2) 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

区 分		ふるい目幅別					
		1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
東 北	10 a 当たり収量 (kg)	576	574	570	563	554	493
	収穫量（子実用）（t）	2,165,000	2,156,000	2,141,000	2,117,000	2,083,000	1,853,000
青 森	10 a 当たり収量 (kg)	604	601	596	590	581	525
	収穫量（子実用）（t）	257,300	256,000	254,000	251,400	247,500	223,900
青 森	10 a 当たり収量 (kg)	585	581	577	570	562	514
	収穫量（子実用）（t）	28,000	27,800	27,600	27,300	26,900	24,600
津 軽	10 a 当たり収量 (kg)	624	621	616	610	601	549
	収穫量（子実用）（t）	165,400	164,600	163,200	161,600	159,300	145,600
南部・下北	10 a 当たり収量 (kg)	564	562	557	550	540	471
	収穫量（子実用）（t）	63,900	63,600	63,100	62,400	61,200	53,400
岩 手	10 a 当たり収量 (kg)	540	538	535	530	523	470
	収穫量（子実用）（t）	271,600	270,500	268,900	266,400	262,900	236,600
北上川上流	10 a 当たり収量 (kg)	570	567	563	555	546	487
	収穫量（子実用）（t）	68,400	68,100	67,500	66,600	65,500	58,500
北上川下流	10 a 当たり収量 (kg)	535	533	531	527	521	472
	収穫量（子実用）（t）	185,800	185,200	184,300	183,000	180,800	164,100
東 部	10 a 当たり収量 (kg)	466	464	461	454	446	387
	収穫量（子実用）（t）	6,290	6,260	6,220	6,130	6,020	5,220
北 部	10 a 当たり収量 (kg)	503	500	494	485	475	400
	収穫量（子実用）（t）	11,100	11,000	10,900	10,700	10,500	8,820
宮 城	10 a 当たり収量 (kg)	554	551	547	542	533	466
	収穫量（子実用）（t）	369,000	367,200	364,600	360,900	355,000	310,300
南 部	10 a 当たり収量 (kg)	528	523	517	508	495	404
	収穫量（子実用）（t）	36,800	36,500	36,000	35,400	34,500	28,200
中 部	10 a 当たり収量 (kg)	539	535	530	523	513	434
	収穫量（子実用）（t）	66,000	65,500	64,900	64,100	62,800	53,200
北 部	10 a 当たり収量 (kg)	563	561	557	553	546	486
	収穫量（子実用）（t）	221,600	220,700	219,400	217,600	214,700	191,500
東 部	10 a 当たり収量 (kg)	556	553	549	544	535	463
	収穫量（子実用）（t）	44,600	44,400	44,100	43,600	42,900	37,100

注：1 本表における10a 当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a 当たり収量のことである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、東北、各県別及び作柄表示地帯の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。したがって、東北のふるい目幅別収穫量は、各県ごとのふるい目幅別収穫量の積上げ値と一致しない場合がある。

また、各県のふるい目幅別収穫量は、作柄表示地帯ごとのふるい目幅別収穫量の積上げ値と一致しない場合がある。

(2) 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)(続き)

区 分		ふるい目幅別					
		1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
秋 田	10 a 当たり収量 (kg)	591	589	585	577	569	509
	収穫量(子実用) (t)	515,400	513,900	510,200	503,500	496,300	444,300
県 北	10 a 当たり収量 (kg)	573	571	567	559	549	481
	収穫量(子実用) (t)	104,800	104,500	103,800	102,200	100,400	88,000
県 中 央	10 a 当たり収量 (kg)	591	589	585	575	565	496
	収穫量(子実用) (t)	189,000	188,400	187,100	183,900	180,700	158,800
県 南	10 a 当たり収量 (kg)	599	597	594	588	582	534
	収穫量(子実用) (t)	221,600	220,900	219,600	217,600	215,200	197,400
山 形	10 a 当たり収量 (kg)	608	606	603	597	587	530
	収穫量(子実用) (t)	395,200	394,000	391,600	388,100	381,800	344,600
村 山	10 a 当たり収量 (kg)	622	620	616	610	596	524
	収穫量(子実用) (t)	92,100	91,700	91,200	90,300	88,300	77,500
最 上	10 a 当たり収量 (kg)	579	577	574	570	562	522
	収穫量(子実用) (t)	61,100	60,900	60,600	60,100	59,300	55,100
置 賜	10 a 当たり収量 (kg)	615	613	610	605	595	538
	収穫量(子実用) (t)	82,500	82,300	81,800	81,200	79,900	72,100
庄 内	10 a 当たり収量 (kg)	608	606	603	597	589	533
	収穫量(子実用) (t)	159,500	159,000	158,100	156,600	154,400	139,900
福 島	10 a 当たり収量 (kg)	555	552	546	538	528	458
	収穫量(子実用) (t)	356,300	354,500	350,600	345,600	338,800	293,900
中 通 り	10 a 当たり収量 (kg)	533	530	525	518	508	438
	収穫量(子実用) (t)	190,900	189,900	188,000	185,600	182,100	156,700
浜 通 り	10 a 当たり収量 (kg)	517	513	507	498	484	397
	収穫量(子実用) (t)	31,300	31,100	30,700	30,100	29,300	24,000
会 津	10 a 当たり収量 (kg)	601	598	591	581	569	506
	収穫量(子実用) (t)	134,100	133,400	131,800	129,700	127,000	112,900

◎ 水稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業災害補償法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

【累年データ】

1 水稲の年次別推移（東北）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用	子 実 用			主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	527,500	523,700	535	2,803,000	98
2	524,700	521,200	565	2,946,000	104
3	522,400	519,500	497	2,583,000	91
4	534,400	533,300	545	2,904,000	100
5	545,100	544,400	304	1,654,000	56
6	557,200	556,900	581	3,236,000	107
7	538,600	538,000	521	2,805,000	96
8	504,500	502,900	558	2,807,000	103
9	499,800	499,200	560	2,798,000	103
10	460,100	459,100	526	2,415,000	97
11	458,200	457,300	564	2,577,000	103
12	455,500	454,800	570	2,594,000	104
13	440,700	437,900	561	2,456,000	102
14	437,400	435,200	557	2,424,000	101
15	430,300	428,700	444	1,903,000	80
16	441,000	439,700	546	2,399,000	98
17	444,000	442,900	563	2,495,000	101
18	441,100	439,800	549	2,414,000	99
19	435,800	433,800	560	2,431,000	101
20	419,400	416,000	571	2,374,000	406,800	2,320,000	102
21	421,100	416,700	557	2,322,000	405,900	2,262,000	100
22	428,300	419,300	558	2,339,000	400,600	2,236,000	100
23	406,200	389,000	565	2,199,000	370,900	2,096,000	101
24	413,800	396,700	577	2,288,000	374,500	2,159,000	103
25	419,000	406,200	573	2,328,000	376,000	2,153,000	103
26	419,200	402,500	585	2,354,000	361,100	2,109,000	105
27	415,200	381,300	579	2,209,000	339,500	1,964,000	103
28	414,000	375,900	576	2,165,000	333,700	1,917,000	103

資料：農林水産省統計部『作物統計』（以下7まで同じ。）

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。（以下7まで同じ。）
 2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。（以下7まで同じ。）
 3 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。（以下7まで同じ。）
 4 作況指数は、平成27年産からは各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。（以下7まで同じ。）
 5 「…」は、調査を欠くことを示している。（以下7まで同じ。）

2 水稻の年次別推移（青森）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	68,200	67,500	586	395,600	102
2	67,900	67,300	607	408,500	105
3	67,600	67,200	498	334,700	86
4	69,700	69,500	591	410,700	103
5	71,800	71,700	159	114,000	28
6	73,000	73,000	618	451,100	107
7	70,100	70,000	578	404,600	100
8	65,000	64,700	589	381,100	102
9	64,100	64,100	592	379,500	103
10	58,500	58,500	554	324,100	96
11	57,700	57,700	591	341,000	102
12	56,600	56,600	599	339,000	104
13	54,400	53,400	575	307,100	99
14	53,700	52,600	568	298,800	98
15	52,200	52,100	308	160,500	53
16	53,700	53,600	588	315,200	101
17	53,900	53,800	600	322,800	103
18	53,400	53,300	581	309,700	100
19	52,200	52,200	573	299,100	99
20	49,400	49,200	611	300,600	47,700	291,400	105
21	49,300	49,100	584	286,700	47,600	278,000	101
22	50,400	49,400	578	285,500	47,100	272,200	100
23	50,700	46,900	598	280,500	45,500	272,100	103
24	51,000	47,800	619	295,900	45,200	279,800	106
25	51,600	49,600	610	302,600	44,600	272,100	104
26	51,900	48,600	610	296,500	42,200	257,400	104
27	51,400	43,500	616	268,000	37,300	229,800	105
28	50,700	42,600	604	257,300	36,800	222,300	104

3 水稻の年次別推移（岩手）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	75,100	74,500	509	379,200	100
2	74,900	74,400	542	403,200	106
3	74,500	74,000	459	339,700	90
4	76,700	76,600	512	392,200	100
5	78,400	78,300	152	119,000	30
6	79,800	79,800	564	450,100	110
7	76,600	76,500	492	376,400	96
8	70,600	70,500	519	365,900	101
9	69,900	69,900	539	376,800	105
10	63,900	63,800	493	314,500	96
11	63,600	63,500	546	346,700	105
12	63,000	62,900	555	349,100	106
13	61,000	60,800	528	321,000	101
14	60,200	60,100	528	317,300	100
15	58,800	58,600	387	226,800	73
16	60,500	60,400	543	328,000	102
17	60,700	60,600	538	326,000	101
18	60,100	60,000	520	312,000	98
19	58,700	58,500	529	309,500	99
20	57,000	56,600	538	304,500	55,100	296,400	101
21	56,900	56,400	534	301,200	55,000	293,700	100
22	57,600	56,400	554	312,500	54,800	303,600	104
23	57,000	54,500	546	297,600	52,200	285,000	102
24	57,500	54,600	559	305,200	52,400	292,900	105
25	57,900	55,400	542	300,300	53,100	287,800	102
26	58,000	55,000	562	309,100	51,200	287,700	105
27	57,000	51,400	560	287,800	48,100	269,400	105
28	56,600	50,300	540	271,600	47,100	254,300	102

4 水稻の年次別推移（宮城）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	100,400	99,900	484	483,500	96
2	99,200	98,700	563	555,700	111
3	98,800	98,400	465	457,600	92
4	100,700	100,600	497	500,000	98
5	102,300	102,200	187	191,100	37
6	104,400	104,300	537	560,100	106
7	100,900	100,800	503	507,000	99
8	94,200	94,200	521	490,800	103
9	93,800	93,700	530	496,600	104
10	85,700	85,600	488	417,700	96
11	85,400	85,300	522	445,300	102
12	84,400	84,300	544	458,600	105
13	80,700	79,900	536	428,300	103
14	79,600	79,400	538	427,200	103
15	78,600	78,300	359	281,100	69
16	79,500	79,200	565	447,500	108
17	79,700	79,500	533	423,700	101
18	78,600	78,300	510	399,300	96
19	77,300	76,700	532	408,000	100
20	73,400	72,400	522	377,900	70,800	369,600	98
21	74,500	73,300	529	387,800	72,100	381,400	100
22	76,100	73,400	545	400,000	71,800	391,300	103
23	69,600	66,400	547	363,200	66,100	361,600	103
24	73,800	70,200	559	392,400	69,300	387,400	105
25	75,200	72,200	552	398,500	70,400	388,600	104
26	74,800	71,100	559	397,400	67,900	379,600	105
27	73,700	66,700	547	364,800	63,700	348,400	103
28	74,600	66,600	554	369,000	63,600	352,300	105

5 水稻の年次別推移（秋田）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	107,300	106,500	564	600,700	97
2	107,000	106,400	563	599,000	96
3	106,700	106,100	525	557,000	90
4	109,200	109,000	579	631,100	99
5	111,700	111,600	480	535,700	83
6	115,700	115,600	592	684,400	103
7	112,700	112,500	526	591,800	91
8	105,600	105,500	581	613,000	102
9	105,000	104,900	578	606,300	101
10	96,200	96,100	562	540,100	99
11	95,900	95,800	580	555,600	102
12	95,700	95,600	575	549,700	101
13	92,300	92,200	574	529,200	101
14	92,300	92,100	561	516,700	98
15	90,800	90,400	530	479,100	92
16	94,000	93,700	487	456,300	85
17	94,900	94,600	575	544,000	100
18	94,400	94,100	574	540,100	100
19	94,500	94,100	584	549,500	102
20	89,600	89,000	602	535,800	86,800	522,500	105
21	90,400	89,700	567	508,600	85,600	485,400	99
22	92,800	91,300	535	488,500	82,300	440,300	93
23	92,900	90,000	569	512,100	79,300	451,200	99
24	93,700	91,100	573	522,000	78,600	450,400	100
25	94,300	92,500	572	529,100	78,700	450,200	100
26	94,000	91,700	596	546,500	76,000	453,000	104
27	92,900	88,700	589	522,400	71,200	419,400	103
28	91,600	87,200	591	515,400	69,300	409,600	104

6 水稻の年次別推移（山形）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	85,700	84,900	579	491,600	99
2	85,300	84,700	582	493,000	100
3	85,000	84,400	547	461,700	94
4	86,800	86,500	576	498,200	99
5	88,300	88,100	459	404,400	79
6	90,000	90,000	615	553,500	105
7	86,600	86,500	534	461,900	92
8	80,800	80,500	596	479,800	102
9	79,900	79,700	595	474,200	103
10	73,500	72,900	583	425,000	101
11	73,300	72,800	602	438,300	103
12	73,500	73,100	616	450,300	105
13	71,200	70,800	601	425,500	102
14	70,800	70,500	600	423,000	101
15	69,500	69,100	547	378,000	92
16	71,000	70,700	561	396,600	95
17	71,900	71,700	599	429,500	101
18	71,800	71,500	586	419,000	99
19	70,300	69,800	601	419,500	101
20	68,300	67,600	617	417,100	65,500	404,100	104
21	68,600	67,600	594	401,500	65,500	389,100	100
22	69,700	68,200	596	406,500	65,300	389,200	100
23	69,600	66,700	588	392,200	63,600	374,000	99
24	69,900	66,800	604	403,500	63,000	380,500	102
25	70,600	68,300	608	415,300	63,500	386,100	102
26	70,700	67,900	623	423,000	61,100	380,700	105
27	69,900	65,300	614	400,900	57,700	354,300	103
28	69,700	65,000	608	395,200	56,800	345,300	103

7 水稻の年次別推移（福島）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	90,900	90,300	501	452,400	98
2	90,300	89,800	542	486,700	106
3	89,900	89,400	483	431,800	94
4	91,300	91,100	518	471,900	101
5	92,700	92,500	313	289,500	61
6	94,300	94,200	570	536,900	111
7	91,700	91,600	506	463,500	99
8	88,200	87,500	544	476,000	106
9	87,000	86,900	535	464,900	104
10	82,300	82,200	479	393,700	94
11	82,300	82,200	548	450,500	106
12	82,400	82,300	544	447,700	104
13	81,100	80,800	551	445,200	105
14	80,700	80,500	548	441,100	103
15	80,400	80,200	471	377,700	89
16	82,300	82,100	555	455,700	104
17	82,900	82,700	543	449,100	101
18	82,800	82,600	525	433,700	98
19	82,800	82,600	539	445,200	100
20	81,700	81,300	539	438,200	80,800	435,500	100
21	81,400	80,700	541	436,600	80,200	433,900	101
22	81,900	80,600	553	445,700	79,400	439,100	103
23	66,500	64,400	549	353,600	64,100	351,900	102
24	67,900	66,200	557	368,700	66,000	367,600	104
25	69,400	68,200	561	382,600	65,700	368,600	104
26	69,800	68,200	560	381,900	62,600	350,600	104
27	70,300	65,600	557	365,400	61,500	342,600	101
28	70,800	64,200	555	356,300	60,100	333,600	102

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況、収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査対象数

(1) 作付面積調査

青森	標本単位区：1,357単位区	巡回・見積り：40市町村
岩手	標本単位区：1,501単位区	巡回・見積り：33市町村
宮城	標本単位区：1,407単位区	巡回・見積り：35市町村
秋田	標本単位区：1,150単位区	巡回・見積り：25市町村
山形	標本単位区：1,512単位区	巡回・見積り：35市町村
福島	標本単位区：1,364単位区	巡回・見積り：59市町村

(2) 収穫量調査

青森	作況標本筆：329筆	作況基準筆：17筆	巡回・見積り：40市町村
岩手	作況標本筆：340筆	作況基準筆：12筆	巡回・見積り：33市町村
宮城	作況標本筆：330筆	作況基準筆：13筆	巡回・見積り：35市町村
秋田	作況標本筆：380筆	作況基準筆：12筆	巡回・見積り：25市町村
山形	作況標本筆：340筆	作況基準筆：9筆	巡回・見積り：35市町村
福島	作況標本筆：293筆	作況基準筆：20筆	巡回・見積り：59市町村

3 調査事項

(1) 作付面積調査

水稻の作付面積

(2) 収穫量調査

登熟状況、10a当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種条件等

4 調査期日

(1) 作付面積調査：7月15日現在

(2) 収穫量調査：収穫期

5 調査・集計方法

(1) 作付面積調査

職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。

なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

(2) 収穫量調査

職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。

なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

ふるい目幅別の調査は、刈取り・もみすりした粗玄米を縦目ふるいにより、ふるい目幅別に選別し重量を計測することにより行った。

6 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WCS用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米、バイオ燃料用米を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。
 なお、平成26年産以前は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成27年産以降の作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。
- (4) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。
- (5) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。

7 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入 しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した後（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- (2) 表中に用いた記号は以下のとおりである。
 「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
 「△」：負数又は減少したもの

(4) 東北管内各県の各作柄表示地帯の包括範囲は次のとおりである。

県	作柄表示地帯	包 括 範 囲
青 森	青 森	青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
	津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町
	南部・下北	八戸市、十和田市、三沢市、むつ市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村
岩 手	北上川上流	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町
	北上川下流	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町
	東 部	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村
	北 部	久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町
宮 城	南 部	白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町
	中 部	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村
	北 部	登米市、栗原市、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町
	東 部	石巻市、気仙沼市、東松島市、女川町、南三陸町
秋 田	県 北	能代市、大館市、鹿角市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町
	県 中 央	秋田市、男鹿市、由利本荘市、潟上市、にかほ市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村
	県 南	横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村
山 形	村 山	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
	最 上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
	置 賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
	庄 内	鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
福 島	中 通 り	福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
	浜 通 り	いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村
	会 津	会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

【ホームページ掲載案内】

- 東北の農林水産統計は、東北農政局ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。
【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/>】
- 全国の統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。
【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】
この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

お問合せ先

◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課
電 話：022-236-6828 内線 333（面積）
内線 336（作柄）
F A X：022-238-7448

◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課
電 話：022-236-6685 内線 360
F A X：022-238-7448